

将来像	施策名	改革手段名	番号	件名	概要	重点取組	H27工程	連番
1 市民・協働	①市民参画の推進	1 市民参画意識の醸成	1	知識や情報の啓発の実施	市民参画を図る各種情報を発信する。		取組中	1
			2	市民活動の活動機会や学習機会の提供	市民活動の啓発を行い、活動機会や学習機会を提供する。		取組中	2
			3	職員研修の実施	市民参画を図る研修を実施する。		取組中	3
		2 多様な意見の活用	X	モニタリング制度の構築	モニタリング制度を構築し、市民モニターからの意見を収集する。		取組中	4
		3 市民参画機会の増加	1	町内会の加入促進と活動活性化	町内会の加入促進策を実施し、町内会の積極的な取組に対し支援する。	①	取組中	5
			2	ワークショップの推進	ワークショップの手法を検討・推進する。		調整中	6
			3	審議会等に関するガイドライン制定	審議会などの委員選任に公募性を導入する。		取組中	7
			4	親子等で参加できる活動の企画・実施	親子や家族の参加できる行政の活動を企画・実施する。		取組中	8
	②市民協働の推進	1 協働の仕組づくり	1	市民活動活性化基本方針の見直し	市民活動に関する意識調査をもとに、基本方針、実施計画、協働の手引きを見直す。	②	取組中	9
			2	市民活動団体の提案型事業の実施	市民活動団体の提案型事業を検討・実施する。		取組開始	10
			3	イベントにおけるボランティア活動の促進	イベント（市民まつりなど）へのボランティア参加を促進する。		取組中	11
			4	アダプトプログラムの推進	民間での管理の促進や町内会などによる公共施設などの緑化や美化のための組織化を推進する。		取組中	12
		2 団体などの人材育成	X	人材育成講座の実施	人材育成、人材発掘を図る市民活動団体の提案型講座を協働で実施する。		取組中	13
		3 市民活動の支援	1	市民活動団体等支援事業の実施	団体に対し情報提供や資金支援などにより活動を支援する。		取組中	14
			2	ボランティア・市民活動センターの機能の充実	市民活動の拠点施設を充実する。	③	取組中	15
			3	啓発事業の協働推進	啓発事業（講座、講演、研修、イベント、情報誌発行など）を市民活動団体と協働して企画・実施する。		取組中	16
			X	中間支援団体の支援	団体活動をサポートする中間支援団体を支援し、民が民を助ける仕組みも整備する。		取組開始	17
	③企業など他団体との連携の強化	1 企業などとの連携	1	CSR活動情報の収集・提供	CSR活動に関する情報を収集して広く市民に提供する。		取組中	18
			2	民間と連携した福祉サービスの展開	子育て支援、高齢者・障害者福祉などのサービスを民間団体と連携して提供する。		取組中	19
			3	企業など他団体との人事交流	市と企業で相互に職員を派遣・受入を行う。		取組中	20
			X	民間企業との活動連携（草刈業務）	市内にある企業と連携し、市の草刈り場所を運転テストで提供して実施する。		調整中	21
			X	市イベントへの企業などの名称の冠化	市のイベントの名称に企業等の名称をかぶせる。		調整中	22
		2 大学などとの連携	1	大学連携の推進	大学と行政の連携を進める。	④	取組中	23
			2	インターンシップの拡大・充実	大学生を受け入れ、職場体験を実施する。		取組中	24
			3	学校との協働事業の推進	小中学校、高校において体験や講座などの協働事業を行う。		取組中	25
		3 広域行政の推進	1	事務事業の共同処理の推進	現行の事務事業や権限移譲により対応する事務事業を広域で共同処理する。		取組中	26
			2	他自治体との連携の推進	各分野で他自治体との連携を推進する。		取組中	27
			3	東三河の広域連携体制の検討・構築	東三河広域協議会の主導のもと地域の一体化を図る行政の広域連携体制を検討・構築する。		調整中	28
2 情報・共有	①地域情報化の推進	1 地域情報化の推進	X	「みてみん！」の有効活用（市政情報の発信）	イベント等を含めた市政情報の発信で、「みてみん！」の動画機能などを積極的に活用する。	⑤	取組終了	29
			X	「みてみん！」の有効活用（機能の追加）	「みてみん！」へのショップ機能の追加などを検討する。	⑤	取組終了	30
			3	産業情報の発信強化	空き工場・店舗や地産の農作物などの情報をICTを活用して発信する。		取組中	31
			X	団体単位のパソコン教室の開催	インターネットの利用を促進するためのパソコン教室を開催する。		取組中	32
			1	広報に関する職員の意識改革の実施	職員を対象に広報の意識改革研修会を実施し、各課の広報リーダーを養成する。	⑥	取組中	33

将来像	施策名	改革手段名	番号	件名	概要	重点取組	H27工程	連番
2 情報・共有	②広報機能の強化	1 広報機能の強化	2	双方向性コミュニケーションツールの導入	双方向コミュニケーションツールとなるSNSを導入する。	⑥	取組中	34
			3	広報の協働化・民間活用	民間のアドバイザーの意見を受けての広報活動を行う。	⑥	取組中	35
			X	情報提供のニーズの収集	市民が望む情報や提供方法などのニーズ把握の方策を検討・実施する。	⑥	取組中	36
			X	市政等PRコーナーの市役所本庁への設置	市政等PRコーナーをプリオ窓口センターに加え本庁に設置し、内容を充実させる。	⑥	調整中	37
	③説明責任と透明性の拡充	1 分かる化の推進	1	文書作成に関するマニュアルの充実化	文書作成に関するマニュアルを充実させ、分かりやすい行政文書や帳票類の標準化を進める。		取組中	38
			2	平易な表現ガイドラインの作成	役所言葉を使わない平易な表現に心がけるためのガイドラインを作成する。		取組中	39
			3	豊川市の姿の作成・公表	次年度の豊川市の姿として、予算に加えて市民に身近な事業内容等を分かりやすい形で公表する。		取組中	40
			4	新たな施策に関する出前講座の開催	主要な新規事業と新たに策定した計画を出前講座メニューとして位置づけ実施する。		取組中	41
			5	事業の庁内評価の実施	庁内評価を本格実施し、説明の機会を拡充する。		取組中	42
		2 見える化の推進	1	情報提供の充実	情報提供のガイドラインやパブリックコメントの手引きを見直し、実用的なものとする。	⑦	取組中	43
			2	予算編成過程の公開	予算編成の過程として各部課の要求状況や新規・重点事業の内容を公表する。	⑦	取組中	44
			3	各種計画策定状況の公開	各種計画策定の中途の状況を、統一的な体裁で公表する。	⑦	取組中	45
			4	「市債四季報」の公開	市債残高を「市債四季報」により四半期ごとに公表する。	⑦	取組中	46
			5	情報公開請求事項の公開	一度請求のあった公開事項を積極的に公開する。	⑦	取組中	47
			6	審議会等の会議の公開	審議会等の会議の公開に関するガイドラインを作成して会議を公開する。	⑦	取組中	48
			7	会議スケジュールの公開	会議のスケジュールをホームページなどで公開する。	⑦	取組中	49
			8	行政手続制度の公表	行政手続の審査・処分基準や処理期間などを統一的に公開するとともに、各課に説明資料を備え置く。	⑦	取組中	50
			9	外郭団体に関する情報公開	外郭団体の経営状況などを公開する。	⑦	取組中	51
	①歳出の最適化	1 補助金などの見直し	1	各種団体の運営費補助金の削減	各種団体の運営費補助を削減し、事業費の補助とする。	⑧	取組中	52
			2	サンセット方式の徹底	新規補助金には終期を設定し、再度継続の可否を検討するサンセット方式を徹底する。	⑧	取組中	53
			X	所得制限の見直し	生活に困窮しない高額所得者への市単独扶助を縮小する。	⑧	調整中	54
			4	金銭給付の廃止の検討	市単独の現金給付の制度について廃止を含めて見直しを行う。	⑧	調整中	55
		2 適正な民間活用の推進	1	民間委託の推進	直営で実施している事務事業を民間委託する。		取組中	56
			X	プリオ生涯学習会館の指定管理者制度の適用	プリオ生涯学習会館に指定管理者制度を適用する。		調整中	57
			3	陸上競技場の指定管理者制度の適用	陸上競技場に指定管理者制度を適用する。		取組中	58
		3 制度・事業の見直し	X	事務事業などの見直し	現状に適さない事務事業や計画を見直す。		取組中	59
			2	給与制度の見直し	各種給与・手当などを状況に応じ見直す。		取組中	60
3 財政・資産	②歳入の確保の強化	1 受益者負担の適正化	1	無料施設などの有料化	無料の施設などの有料化を検討・実施する。		調整中	61
			2	職員通勤用自動車の駐車料金の見直し	現在徴収している職員駐車場の駐車料金などを見直す。		取組中	62
		2 広告主募集制度の充実	1	体育施設などのネーミングライツ実施	体育施設を始めとする公共施設の命名権を民間企業に数年間単位で募集する。		調整中	63
			2	公共施設への広告募集	公共施設に企業広告を募集する。		取組中	64
		2 広告主募集制度の充実	3	新たな広告収入の獲得	新たな媒体への広告掲載を検討する。		取組中	65
			1	企業誘致の推進	各種優遇策の活用や誘致活動を展開し、企業を積極的に誘致する。	⑨	取組中	66

将来像	施策名	改革手段名	番号	件名	概要	重点取組	H27工程	連番
3 財政・資産	②歳入の確保の強化	3 税収などの確保策の強化	X	滞納徴収の一元化と債権管理条例の制定	すべての公金債権を把握し、徴収困難なものを集約して一元化を図るとともに、債権管理条例を制定する。	⑨	取組中	67
			3	差押え物件のインターネット公売の推進	差押えた物件をインターネットを活用した公売により処分する。	⑨	取組中	68
			4	不用品のインターネット公売の推進	不用品となった物品の整理を行い、売却可能なものについて、インターネットで売却する。	⑨	取組中	69
			5	保留地処分の転売禁止条項の見直し	一定の条件（面積、転売回数等）を規定して、保留地の転売を可能とする。	⑨	取組開始	70
			6	特別徴収の推進	特別徴収義務者（給与支払者）からの徴収を徹底する。	⑨	取組開始	71
	③財政健全化の推進	1 会計手法の検討	1	発生主義会計の導入	新公会計制度に基づく、発生主義会計を一般会計などにも導入する。		取組中	72
			2	複式簿記概要研修の受講による財務諸表の活用	複式簿記への理解を深め、財務諸表を分析して活用する。		取組中	73
		2 経営基盤の強化	1	財政健全化指標の目標値の設定	財政健全化指標の目標値を愚率的に設定して実行する。		取組中	74
			2	財政計画の策定	本市の将来に渡る財政計画を策定する。		取組中	75
			3	外部経営アドバイザーの導入	公認会計士・中小企業診断士等による経営アドバイスを受ける。		取組中	76
			4	債務の削減（市債繰上償還の実施）	高利債を中心に繰上償還の実施する。	⑩	取組中	77
			5	債務の削減（地方債発行額の抑制）	毎年の市債借入額は、元金償還額を上限とする。	⑩	取組中	78
			6	預金の効率的な運用	定期預金に比べ運用益の出る債券運用を拡大する。		取組中	79
		3 予算編成の見直し	1	部枠配分項目の見直し	枠配分項目の見直しにより、真に必要な事業に予算配分する。		取組中	80
	④公有財産の最適化	1 公共施設の長寿命化の推進	1	ファシリティマネジメントの導入	公共施設に係る経費の最小化や施設効用の最大化を図る経営管理の手法であるファシリティマネジメントを導入する。	⑪	取組中	81
			1	施設の見直し及び処分	施設配置計画などに基づき既存施設の見直しや処分を実施する。	⑪	調整中	82
		2 施設の見直し及び処分	2	公共施設の広域利用の推進	同種の複数施設と他市町村の施設とを相互利用して市の施設のあり方を見直す。		調整中	83
		3 保有財産等の利活用 の推進	1	市有地や市施設の空きスペースの有効活用と処分	将来的に利用見込みのない市有地の売却を進めるとともに、施設の空きスペースを民間などへ貸付ける。	⑪	取組中	84
			2	市有地や市施設の空きスペースの有効活用と処分（数谷原住宅跡地）	千両町にある数谷原住宅跡地について、太陽光発電事業者に貸し出し、借地料を徴収する。	⑪	取組中	85
			3	老朽化した市営住宅の整理統合	老朽化している市営住宅入居者を既設に移転させて取り壊す。		取組中	86
			4	借地の返還・買取	引き続き借用するか、返還するか、購入するかを再検討する。		調整中	87
			5	水道ポンプ施設の統廃合	老朽化した水道ポンプ施設を統合・廃止する。		調整中	88
		4 維持管理コストの見直し	1	電力自由化による電力契約の変更	電力の自由化により、安価な電力へ切り替える。		取組中	89
			2	新エネルギー・省エネ設備の導入	太陽光発電システムなどの新エネルギーの導入や省エネタイプの施設証明設備への変更を行う。		取組中	90
4 組織・仕組	①トップマネジメントの確立	1 トップマネジメントの確立	1	部長会議などの見直し	部長会議、企画会議、調整会議などのあり方を見直し、位置づけを明確化するとともに、部の会議と体系化する。		取組中	91
			2	経営方針の構築	現況や推計を踏まえ、次年度以降の行政経営に関する方針を明確化し、総合計画実施計画や予算編成等に反映する。		取組中	92
	②柔軟な組織・権限の見直し	1 組織の見直し	1	組織・機構の改正	現組織の問題点や社会情勢に適応した組織編成を検討体制を含め検討する。		取組中	93
			2	組織と定員の最適化	組織と人員配置（定員管理）のあり方を検討して実施体制の最適化を図る。		取組中	94
			3	横断的組織の拡充・整備	政策研究活動や庁内プロジェクトといった横断した組織を拡充・整備する。		取組中	95
		2 出先機関の見直し	X	支所機能の見直し	現在の総合支所と支所のあり方を見直す。	⑫	調整中	96
	②柔軟な組織・権限の見直し	3 外郭団体の見直し	1	外郭団体の見直し	今後の外郭団体のあり方や市との関係を示す指針を作成し、外郭団体を見直す。	⑬	取組中	97
		4 権限の見直し	X	企画・予算権限などの移譲	企画、予算権限などの一部を各部に移譲する。		調整中	98
			1	総合計画実施計画策定方法等の見直し	総合計画実施計画の策定方法やスケジュールを評価の実施を踏まえて見直す。		取組中	99

将来像	施策名	改革手段名	番号	件名	概要	重点取組	H27工程	連番
4 組織・仕組	③マネジメントサイクルの確立	1 事業実施決定方法の見直し	2	予算編成方法の見直し	予算編成の実施方法を実施計画策定の見直しや評価の実施などに合わせて見直す。		調整中	100
			3	各種計画の策定や進捗管理の基準化	各課などで管理する計画の策定方法や進捗管理を、ガイドラインを制定して基準を明確化する。		取組中	101
			4	職員や各課からの意見聴取の推進	職員や市の各組織に対し、一定のルールのもと事業や制度などの意見を求め、反映する。		取組中	102
			5	事前評価結果の公表と意見聴取	新規事業の事前評価を実施し、その結果を公表して市民等から幅広く意見を聴取する。		調整中	103
		2 評価手法の導入	1	内部評価の実施・拡充	事業の所管部課が行う自己評価や庁内評価といった事業の内部評価を実施・拡充する。	⑭	取組中	104
			2	外部評価の実施	市民などによる事前・事後の事業評価を実施する。	⑭	取組中	105
			3	施策の成果の見直し	主要施策の成果報告書に成果指標や自己評価・庁内評価の結果を加える見直しを行う。	⑭	取組開始	106
	④マーケティング機能の強化	1 マーケティング機能の強化	1	電子行政モニター制度の活用	電子行政モニター制度を事業検討過程の一環として活用する。		取組中	107
			2	アンケート調査などの実施方法の構築	事業ごとに実施するアンケート調査などの効果的な実施方法を構築する。		調整中	108
5 人材・品質	①少数精鋭の推進	1 人材育成の推進	1	職員研修の充実化	平成24年度に人材育成基本方針を改訂し、今後の職員研修を充実化する。	⑮	取組中	109
			2	職員の専門性の向上策の実施	資格取得補助制度を整備する。	⑮	取組中	110
			3	学習的職場風土の醸成策の実施	他部署を経験する庁内インターンシップやオープンカレッジ形式の自主研修を実施する。	⑮	取組中	111
			4	EQ（こころの知能指数）検査の実施	EQ（こころの知能指数）検査を実施し、組織全体又は所属ごとの診断や、個人への診断結果を伝達する。	⑮	取組中	112
			5	人事評価制度の適切な運用	人事評価の結果を各職員に確実に伝達して人材育成につなげる。	⑮	取組中	113
			6	上司の人材育成能力の向上策の実施	OJT推進のための職場指導者養成研修（実践編）を実施する。部下の成長度自己チェックを適性申告書に盛り込む。	⑮	取組中	114
			7	学び続ける意欲の保持・向上策の実施	目標管理シートや業績評価シートに自己啓発目標の項目を追加する。	⑮	取組中	115
			8	信頼される職員づくりの実施	法令遵守や情報セキュリティを徹底する。	⑮	取組中	116
		2 定員適正化の推進	1	定員の適正化の推進	少数精鋭計画に基づく定員の適正化を推進する。	⑮	取組中	117
			×	民間活力の採用	新学校給食センターの調理業務などを委託する。	⑮	実施済	118
			3	優秀な人材の確保	応募者の増加に努め、職員採用試験のあり方を創意工夫する。	⑮	取組中	119
			4	多様な採用形態の活用	任期付職員、再任用職員、嘱託員、臨時職員のそれぞれの特徴に合った配置を行う。	⑮	取組中	120
		3 政策形成・分析能力の向上	1	職員の自律的な能力開発	能力診断ツールによる自己チェックとキャリアプランを作成する。		調整中	121
	②窓口サービスの向上	1 効果的な窓口業務の推進	×	申請時などの負担軽減策の実施	申請書などの統一や添付書類の軽減などにより見直す。		取組中	122
		2 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現	1	お客様を迷わせない取組の実施	フロアマネージャーを設置する。		取組中	123
			2	庁舎間の距離のない窓口の実施	支所でパソコンを利用したテレビ電話などを設置して事務手続きを行う。		取組中	124
			×	たらい回しの防止	ご案内おまかせバイブルを活用して来庁者を他の課へ案内する場合、両課でスムーズな連携を図る。		取組中	125
			×	総合窓口の設置	あらゆる手続を一元的に実施する総合窓口を設置する。	⑯	調整中	126
			×	授乳室の整備	市役所本庁舎の授乳室を整備する。		取組中	127
			×	統合型GISを活用したワンストップサービスの実施	統合型GISを活用して土地・建築関係情報をすべてを集約し、一元的な情報発信サービスを行う。		取組開始	128
	②窓口サービスの向上	2 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現	×	支所機能の一部見直し	支所と本庁の業務の役割分担などを見直す。		調整中	129
		3 職員の接遇能力の向上	1	接遇向上策の実施	現在実施している接遇満開プロジェクトを、さらに強化・充実する。		取組中	130
			×	FAQデータベースの構築	業務全般にかかるFAQデータベースを構築する。		調整中	131
			1	市民公開型GISの活用（工事箇所情報、災害時の情報提供）	市民公開型GISにより工事箇所情報や災害時の情報を提供する。		取組中	132

将来像	施策名	改革手段名	番号	件名	概要	重点取組	H27工程	連番
5 人材・品質	③行政情報化の推進	1 行政サービスの高度化	X	市民公開型GISの活用(航空写真撮影)	市民公開型GISにより最新の航空写真情報を提供する。		取組中	133
			3	ICタグ利用システムの検討	図書館資料など(貸本を含む)にICタグによる管理システムを導入する。		調整中	134
			4	わかりやすく便利な電子申請の推進	あいち電子申請・届出システムの活用を推進する。		取組中	135
			5	災害時の情報代行の発信	災害時に市のホームページに被害があった場合の被害情報等の代行発信協定を結ぶ。		取組中	136
		2 行政サービスの効率化	1	住民情報関連システムの再構築	全体最適化計画を図るため住民情報関連システムをクラウド方式により再構築する。	⑰	取組中	137
			2	行政情報システムの構築	全体最適化を図るため行政の内部管理関係システムをクラウド方式により構築する。		取組開始	138
	④業務改善の推進	1 業務改善の意識高揚と改善の推進	1	業務改善の推進	あらゆる手法を活用してアイデアを引き出して活用する制度を確立する。	⑱	取組中	139
			2	業務改善を図る人材育成の実施	良質で自由なアイデアを引き出すための人材育成を実施する。	⑱	取組中	140
			3	業務スクラップ運動の推進	廃止したい業務をチェック表により廃止する業務スクラップ運動を展開する。	⑱	取組中	141
		2 職場環境の向上	1	職員の働きやすい職場環境の構築	ワーク・ライフ・バランスの推進できる職場環境を構築する。	⑱	取組中	142
			2	組織目標の共有化の実施	目標管理制度などを活用して組織目標を共有化する。	⑱	取組中	143
			3	職員の役割と責任の明確化	目標管理制度・人事評価制度を推進して上司と部下の役割分担や業務を担う立場を明らかにする。	⑱	取組中	144
5	18	44		144			61	